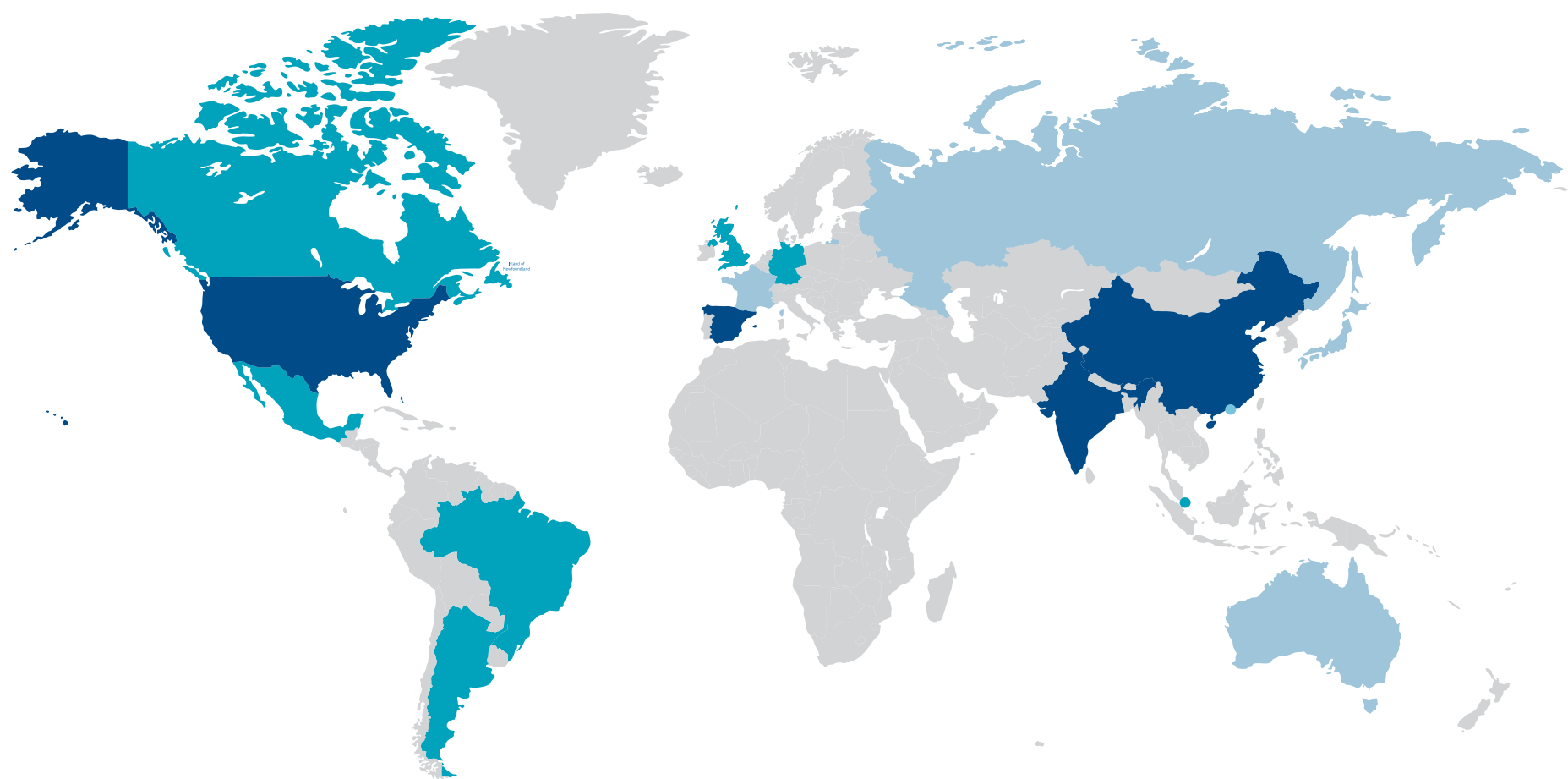


戦略的支出で 成長を加速させる

経済やビジネスを取り巻く環境が変化するなか、
世界中のCFOの活動は経営戦略分野にも及んでいる



経済成長を予想する
財務幹部の割合

■ 平均以上 (>75%) :
中国、インド、スペイン、米国

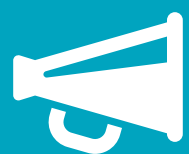
■ 平均 (67-75%) :
アルゼンチン、ブラジル、カナダ、ドイツ、
メキシコ、シンガポール、英国

■ 平均以下 (<67%) :
オーストラリア、フランス、香港、
日本、ロシア

景気の見通しがまだ模様であるということは、CFOはビジネスへの効果が最大になる分野に支出しなければならないということです。しかし、成長への道筋は企業によって異なります。

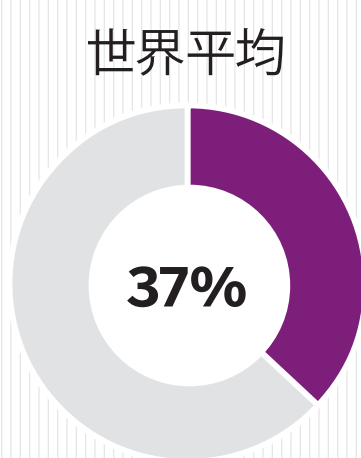
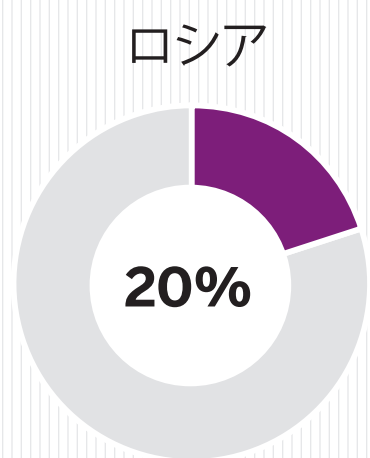
成長への3つの道筋

企業が投資を拡大しようとしている分野は…

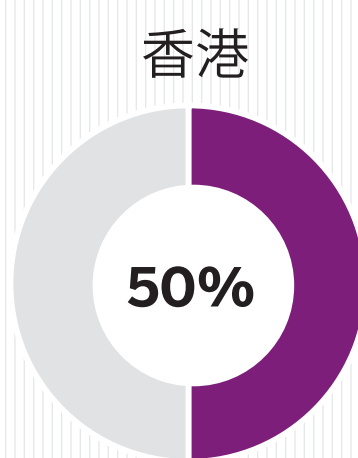


#1: 販売・マーケティング
既存の製品・サービスからより多くの収益を生み出す

香港の景気見通しは控え目であるが、企業は販売・マーケティング活動の強化、さらに新製品・サービスの開発によって収益の増加を図ろうとしている

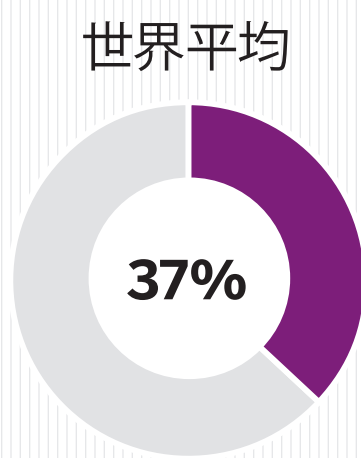
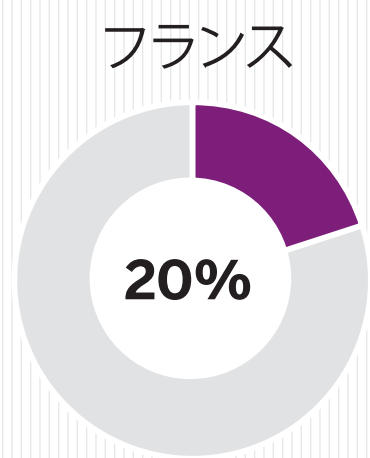


平均以上:
中国 48%
メキシコ 45%
カナダ 45%
スペイン 43%

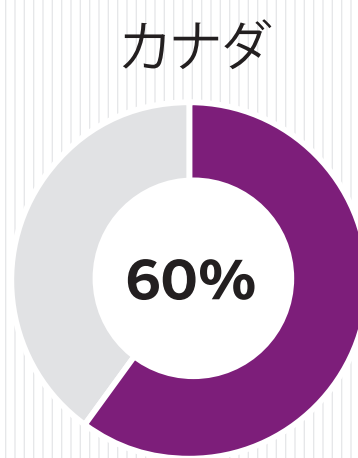


#2: 新製品・サービスの開発
製品・サービスの種類を増やし、新たな収益源を創出する

カナダの企業は、新製品・サービスの開発を積極的に進めるとともに、販売・マーケティングへの投資拡大することにより、新たな機会の活用を目論むものと思われる

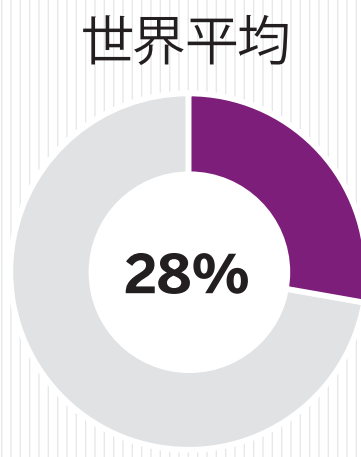
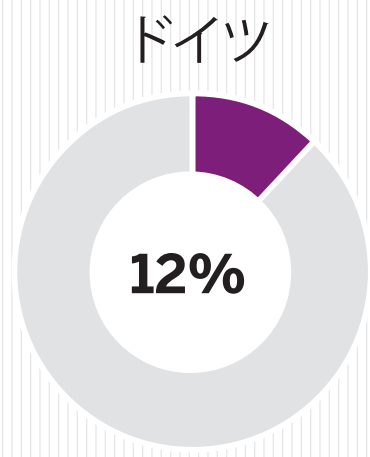


平均以上:
香港 47%
スペイン 47%
中国 42%



#3: M&A
収益源の獲得により速やかな規模の拡大を図る

米国および英国の企業は、合併・買収によって能力、リソース、容量、顧客を増加させ、規模の拡大と成長を図る可能性が高い…一方、フランスでは、多くの企業が暗い経済見通しに対して、内部投資よりも合併・買収がより良い対応と考えている



平均以上:
英国 39%
ブラジル 35%
中国 35%

